

より
そう。

苦しむ若者の“人生の伴走者” ユースアドバイザー

人情味のある人と
出会える社会に



人生経験そのものが
ボランティアになる

不登校、ひきこもり、自傷行為、
家庭内暴力……これらは子ども
や若者たちのSOSです。も
っとあります。卒業後の無業
(失業)やワーキング・プア。
福祉や教育の支援を得られない
“支援の狭間”の若者……
彼らの人生はだれが応援して
いるのでしょうか。親・兄弟も
万策尽き、親戚・面倒見のい
い会社の社長さんといった人

情味ある人たちはなかなかい
ません。
若者たちのSOSは個人や家庭
の自己責任では決して解決し
ません。ユースアドバイザーは
地域の普通のおじさん・おば
さんによるボランティア。必要
なのは“人生経験”。若者の人
生につき合ひ、一歩を踏み出
す応援をしています。

未来を
創る。

いろんな“芸”を
福祉施設に

一芸ボランティア

施設を訪問！喜ばれています！

ピアノ、ギター、笛、マージャン、マジック
……みなさんのいろんな“一芸”を福祉施
設につなげています。「ボランティアしたい
な」と思っても、初めての所には行きづら
いもの。そこで必要なのが仲介役。「一芸
登録」すればコーディネートしますよ。一
緒にいかがですか。



仲間
とともに。

被災地のお母さんを元気に
まけないぞう



遠くの人の思いをつなげる

1本のタオルで作る「まけないぞう」。
被災地のお母さんが縫っています。「6畳2間
じゃ、掃除も10分で終わっちゃうの。あと
は1日中やることないんだよね。この先の
不安ばかり考えてしまう……。ぞうさん
を作っているときだけ、そのことが忘れら
れるんだよ。」まけないぞうは仮設住宅のお
母さんの暮らしの張りあいとつながっています。

入会・ご寄付の詳細は tochigivnet.com

ボランティアセンター & NPO支援

●ボランティア・コーディネーション:
個別のSOSによりそいます。共に解決
をめざしましょう。●一芸ボラン
ティア・コーディネーション:福祉施設へ
GO! ●コーヒースタッフ:講話付茶話会
●講師派遣:ジャンルは市民活動・ボ
ランティア・若者・災害etc. ●エクセ
レントNPOを目指す応援と協働 ●NPO
の事務所設置

若者自立支援

とちぎユースアドバイザーの育成「他
人の風プロジェクト」

災害救援

東日本大震災・復興支援活動(宮城・
福島) ●即時対応と日頃からの備え:
緊急救援と防災

とちぎコミュニティ基金

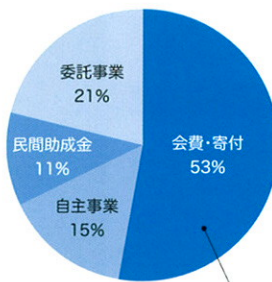
●NPO支援「メインファンド」助成 ●
「花王ハートポケットクラブ」地域助成
●「とちぎゆめ基金」助成

情報・ネットワーク

●『月刊ボランティア情報』発行
●「震災がつかなく全国ネットワーク」運営

組織

■会員数696人・団体、スタ
ッフ9人、理事15人、監事2
人、事務局ボランティア28人 ■会員総会
(1回)、理事会(3回)、運営委員会(12
回)、ボラ情報を支える会:編集委員会
(10回)、新聞切り抜き隊(50回)、WS
コーディネーター会議(12回)、災害ボラ
ンティアオールとちぎ会議(40回)



うち、ボランティアによる
時間の寄付=4万時間
(3000万円分)でした!
ありがとうございます!!

とちぎボランティア ネットワーク (共生ビル1階・3階)



財政 (2011)

■収入 96,355,651円
①会費・寄付 50,679,897円:53%
②民間助成金 11,005,390円:11%
③自主事業 14,392,375円:15%
④委託事業 20,457,989円:21%
■支出 92,292,687円
事業費 83,141,303円:90%(内人件費54,868,614)
管理費 9,151,384円(内人件費2,667,953):10%
繰越金 24,581,674円

いつでも
あなたの
側にいる



未来を
創る。
仲間
とともに。
より
そう。



市民によるボランティアセンター
& NPOセンター

認定
NPO
法人

とちぎボランティアネットワーク

想像してください、あなたにお金がなく、明日食べるものもない状態を。

そして、わずかばかりの資産があるために、生活保護も受取れないことを。



宇都宮の路上生活者

「自宅は津波にやられてしまって…」毎週の夜回りで宇都宮駅で会った50歳代のホームレス男性。金も無いし、細々と食いつないでいるがどうしたいかわからない…と。



「食」と「住」を皆で支える

捨てられてしまう食品と食事を得られない人をつなく「フードバンク宇都宮」。みなさんで支えるセーフティーネットにご協力をお願いします。



フードバンクとは

日本では毎年500万トン～900万トンの食べ物が、まだ安全に食べられるにも関わらず廃棄されています(食品ロス)。一方で、貧困線以下の生活している人が数十万人います。フードバンクは、こうした食べ物を生活困窮世帯など支援を必要とする人たちに運び、有効に使ってもらう活動です。

フードバンクは人の命をつなげる「皆さんで支えるセーフティーネット」です



今あなたに できること



💡 寄付をする

できるとき、ご希望の金額でサポートしていませんか？ 災害、若者、フードバンクなど分野も選べます。
※ご寄付の方法はお問い合わせ、またはwebをご覧ください。
※認定NPO法人である本会への寄付は、寄付控除ができ、最大約50%の税還付があります。



💡 時間の寄付 ＝ボランティアをする

●フードバンク宇都宮では、食品の集荷、仕分けのボランティアや車で食品を届けてくれるボランティア、炊き出し・夜回りなどもあります。



- 災害で現地に行くだけでなく、事務所での活動もあります。被災者の仕事づくり「まけないぞう」の応援や普及、タオルあつめなど災害だけでも様々。
- 若者支援も中高年のおじさんおばさんが大活躍!!
- 他にも、新聞切り抜きボランティア、取材ボランティア、福祉施設への「一芸ボランティア」…と多様です。できことから始めてみませんか？



💡 会員になる

とちぎVネットの仲間となって「たすけあい」を活発にしましょう。webでも入会できます。

団体会員:20,000円 支持会員:5,000円
賛助会員:3,000円

💡 マンスリーサポーターになる

毎月一定の金額をご寄付いただき、とちぎVネットの仲間として一緒に社会の問題を解決していきましょう。講座引落しによるお支払いが可能。詳しくは tochigivnet.com

💡 物品の寄付＝食品を寄贈



食品関係企業、流通関連企業の方々からの食品の寄贈、農家など生産者からのご寄贈もお待ちしております。まずはお電話ください。
☎028-643-1791
(フードバンク宇都宮)



💡 情報誌を読む



県内のボランティアや市民活動の情報が満載。月刊で発行、会員になると送られます。深く知ってみませんか。

💡 研修会に参加する

若者の人生応援に、あなたの年輪を生かしてください。中高年の方々むけに、相談支援ボランティア「ユースアドバイザー」を養成、ほかにNPOマネジメント、災害、ボランティアなどの講座もやっています。



💡 イベントに参加する

イベントに足を運んだり、自ら企画したり、チェンジメーカーの輪を広げてみませんか。

💡 情報を集め、広める

ウェブサイト tochigivnet.com で気軽に情報収集して、ついでにwebサポーターになって情報を広めてください。

💡 「まけないぞう」を買う

被災者が作った手縫いのぞうタオル。事務所でも、webからでも買えます。被災地の仕事づくりです。 tochigivnet.com

